



# 三小としょだより

令和元年 11月14日 調布市立第三小学校長 辻 久恵  
図書室 司書 岡部砂百合

10月のもみじ読書旬間はいかがでしたか？読書旬間がおわったあとも、先生や友だちにすすめられた本をさがす人がたくさんいます。各クラスの廊下掲示板にはそれぞれのおすすめの本が紹介されています。発表会準備で忙しいところですが、気になった友達のおすすめの本をぜひ読んでみましょう。



うらの「読書ビンゴ！」にもちょうせんしてみましょう！

## としょいいんかい 図書委員会による読書クイズ

10月の「もみじ読書旬間」では図書委員による、読書クイズもありました。

各学年の廊下に掲示していました。いかがだったでしょうか？

今、図書室に掲示していますので本と一緒に楽しんでください。

## あたらしい本の貸し出し

あたらしい本が80冊ほど図書室に仲間入り

しました。貸し出しは11月20日からです

ものがたり・伝記を中心にいろいろな本があります。

今年度入った本には  
黄緑のテープを貼っ  
ています。

## ゲゲゲ忌

水木マンガの生まれた町調布（11/23～12/1）

調布市では、調布市名誉市民・水木しげるさんの功績を「たたえ、命日の11月30日を「ゲゲゲ忌」とし、いろいろなイベントが行われます。図書室でも水木しげる氏の本はもちろん、おばけ・魔女・魔王・魔法・ばけものなど、不思議なものがでてくる本やファンタジーの本を集めて展示してみました。ぜひ読んでみましょう。

## 展示の本から

【おばけ野球チーム】（水木しげるのおばけ学校シリーズ）

水木しげる ポプラ社

けんじは墓場で1本のバットをひろった。それは鬼太郎のバットだった。返したくないけんじは、鬼太郎たちのおばけチームと試合をすることに……。シリーズ12巻あります。読んでない人はぜひ読んでみましょう。



【水木しげる妖怪大図解】（水木しげるの妖怪百科シリーズ）

水木しげる 小学館

妖怪の形は、昔の人が面白がって創った、いや、創ったというよりも、自然にできたというシロモノであろう。ひとびとが妖怪の姿を想像して「こうしたらいいだろう、ああしたらいいだろう」と遊んでいるうちに、いまの形ができあがったと思うのです。したがって、いまの妖怪の形は完成品だと思う。（水木しげる）\*本文より



【魔法の箱】トモダチがくれた宝物 ポール・グリフィン/作

WAVE出版

ルーク・スカイウォーカー「このなかには何がある？」

ヨーダ「おまえのなかにあるものだけだ」（まえがきより）

あの子はぼくに、史上最高の宝物が入っているという魔法の箱をくれた。史上最高の宝物って、なんだ？





# どくしょ 読書ビンゴ!



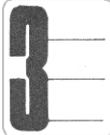
図書室にはいろいろなラベルのついた本があります。下の表とおなじラベルの本をかりて読んでみましょう。

読みおわったら、本のなまえとコメントを書きこんで、たて・よこ・ななめのどれか1れつそろうと**ビンゴ!** (最大4枚)

**ビンゴ!**になったら、やすみじかんに図書室のカウンターにもってきてください。1さつおまけカードをプレゼントします!

ねん ぐみ なまえ

12月20日までに図書室にもってきてください。

		
 または 	<p>じぶん 自分がえらんだ本 (どのラベルでもいいよ!)</p>	
		